

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

所管部課	市民経済部 農業政策課
評価対象期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日

### I 指定管理の概要

施設概要	名称	龍ヶ崎市農業公園豊作村（レンタルファーム、総合交流ターミナル）				
	所在地	龍ヶ崎市板橋町 440 番地				
	関係条例等	龍ヶ崎市農業公園豊作村の設置及び管理に関する条例 龍ヶ崎市農業公園豊作村の設置及び管理に関する条例施行規則				
	設置目的	農業への理解を深め、都市と農村の交流を図ることを目的とする				
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制				
指定管理者	名称	公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団				
	所在地	茨城県龍ヶ崎市板橋町 440 番地				
	事業内容	<p>誰もが活力あふれ健康で心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため、龍ヶ崎市との緊密な連携を図り、諸産業の振興及び文化的な活動を通じた文化振興等を総合したまちづくりに関する事業を行い、もって地域社会の発展と市民生活の向上に寄与することを目的とする。</p> <p>(1) 公益目的事業            ①文化推進事業    ②地域交流活性化事業    ③地域振興活性化事業</p> <p>(2) 収益事業            ①不動産事業    ②公益目的外貸与事業等</p>				
指定管理業務の内容		<p>(1) 施設の使用許可・取消しに関すること。            (2) 施設等の維持管理に関すること。            (3) 施設の利用料金の徴収に関すること。            (4) 地域間の交流、活性化に関すること。</p>				
指 定 期 間		令和元年度 ～ 令和5年度（5年間）				
総合評価（年度評価）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		B	B	B	B	

#### 龍ヶ崎市指定管理者選定委員会からの前年度指摘等事項への対応

レンタルファームの陥没により使用不可能な状況にあった7区画のうち1区画を改善整備のうえ貸出し、更に1区画を改善し令和5年度より貸出可能とするなど、段階的に改善整備に取り組んでいる。令和4年度の貸出区画数は、前年度の123区画に対して5区画増の128区画を貸し出した。

苗販売事業については、更なる生産コスト改善に重点的に取り組むとともに、収入額増加に向けた取組を行ったが、民間企業等の安価な販売価格の影響に加え、大口顧客からの受注減少、原材料費高騰や最低賃金改正による委託費（人件費）の上昇により生産コストが増加していることで、収支比率は3.1%悪化してしまった。

利用者アンケートには個別設定の設問のほかに自由に意見・要望等を記載できる項目を設け、記載のあった意見・要望に基づき、農具の充実など速やかに対応している。また、要望を反映して「苺の家庭菜園講座」を実施

したり、好評であったが感染症対策により中止していた屋内事業のひとつ「手打ちそば教室」の再開、農産物収穫体験の新たな事業の実施など、農業への理解促進に取り組んでいる。

## 2 評価結果

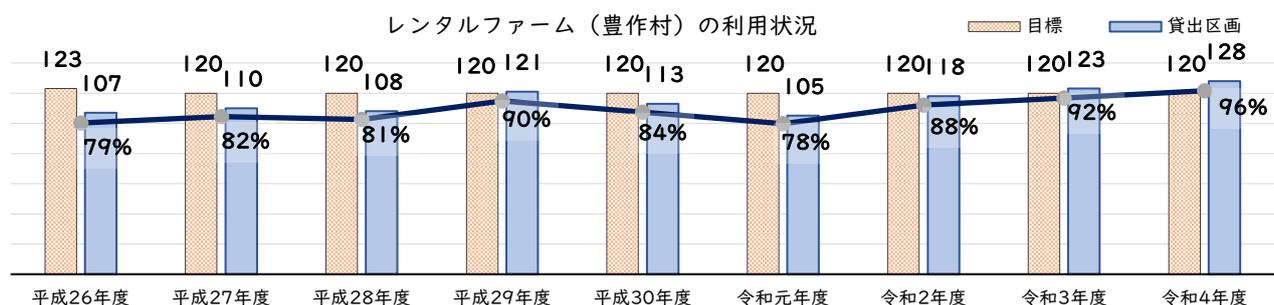
評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
<b>I 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など</b>	50	-----	34
<b>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み</b>	30	B (R3:B)	18 (R3:18)
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また、当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。			
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られたか。			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			

### 【評価の理由，要因・原因分析】

#### ①ーア. レンタルファーム

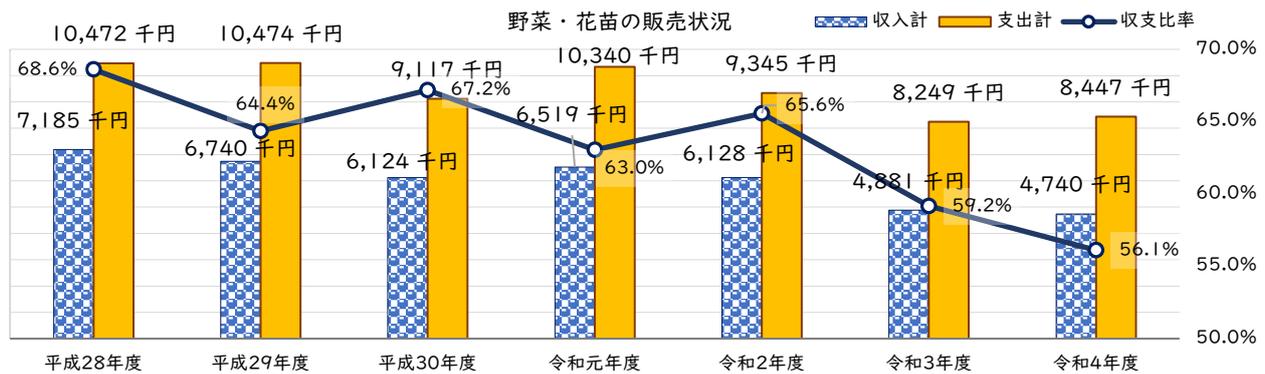
春・秋の2回開催を予定した家庭菜園講座については、利用者に飽きられない講座を意識して開催しており、春講座は利用者のスキルアップにつながると参加者から好評である指導員による実地指導を企画したが、雨天中止となってしまった。秋講座は、アンケート調査で要望の挙がり、人気があった苺の菜園講座を地元生産農家の協力を得て開催した。前年度に引き続き、稲ワラ拾い体験を水稻農家の協力を得て開催した。稲ワラ拾い体験は、稲ワラが畑の乾燥防止・防草対策として有効なことから好評であり、レンタルファーム利用者30名（豊作村20人、龍ヶ岡10人）の参加があった。

令和4年度の貸出区画数は令和3年度の123区画に対して5区画増加し128区画、貸出率は96%であり、貸出数の増加に伴って使用料収入は1,000,000円となり、目標である900,000円を上回る実績となった。なお、令和3年度において、土壌陥没により貸出不可能であった7区画のうち1区画を改善整備のうえ貸出し、さらに1区画を改善して令和5年度に貸出予定であり、段階的に改善整備を図っている。



#### ①ーイ. 野菜・花苗販売

販売金額アップに向け、コンパニンプランツ（※互いに助け合って生育する、相性のよい植物同士のことをいう。）の活用を提案するとともに、コンパニンプランツとして使える新商品（ニラ、バジル、小ネギ）の生産・販売を新たに開始するなど工夫を凝らしているが、ホームセンターの販売価格との差が大きいこと、感染症の影響による公共施設・ボランティア団体からの受注減少により販売収入が減少してしまった。一方で、消耗品・燃料費の削減に努めたが、原材料価格の高騰や最低賃金改正による委託費（人件費）の上昇等により生産コストが増加し、収支比率は3.1%悪化してしまった。



① ウ. その他の計画事業

収穫体験事業については、令和3年度より収穫体験事業の充実を図っているが、レンタルファーム貸出率が高まり、収穫体験用に使用できるスペースがなくなったため、近隣の地元生産農家の協力を得て、じゃがいも、落花生、サツマイモ、大根の収穫体験を実施し、いずれの収穫体験も参加者から好評であった。

秋の収穫祭事業は3年ぶりに開催し、水稻農家の協力を得て大型トラクターの展示乗車体験を実施したり、サツマイモ掘り体験、もみ殻で焼いた焼いも販売、地元農家による新鮮野菜直売など、農業色のある内容に一部変更するなどして、農業に対する理解促進につながるものとした。感染症対策のため各種イベントの中止が続いていたことも影響してか、来場者1,800人を集客し賑わった。

- ② 施設利用者数の増加に繋げる取組として、季節に応じたイベントに取り組んでいる。令和4年度においては、春は施設内でのこいのぼり展示、夏はカブト虫・クワガタ捕り体験、秋は感染症対策として中止していた秋の収穫祭の開催、冬はシクラメンの栽培農家の協力を得てシクラメン展示販売を実施した。

シクラメン展示販売は、市内のシクラメン生産農家の協力を得て2日間開催し、前年度比約2倍の来場者となった(来場者数：R3年度107人/R4年度213人)。

また、寄せられる意見・要望等を参考に、感染症対策として中止していた屋内事業や大人数が参加する事業について、感染症が収束し始めた11月からは、要望の多い事業である手打ち蕎麦教室、グラウンドゴルフ大会(※規模縮小)を再開した。

なお、令和4年度は感染症対策として、総合交流ターミナルでは消毒液の設置、飛沫防止シートの設置、消毒・喚起の徹底、茨城県感染予防アプリ「アマビエちゃん」への登録、非接触式検温サーモカメラの設置に取り組み、屋外のふれあい広場をグラウンドゴルフで使用する際は参加者全員の健康チェック表の徴取を行い、感染拡大防止に取り組んだ。

- ③ まちづくり・文化財団が指定管理者となっている公共施設(文化会館、豊作村)等において、イベント関係チラシ・ポスターを相互に掲出するとともに、イベント時の人的支援、物的支援(トラック・芝刈機等備品の貸し借り)などの施設相互の連携が図られた。

ふれあい広場を大会以外にもグラウンドゴルフの練習場として貸し出すことで、その利用者による湯ったり館の入浴利用や野菜直売所での購入に繋がっており、施設間の利用が促進されている。

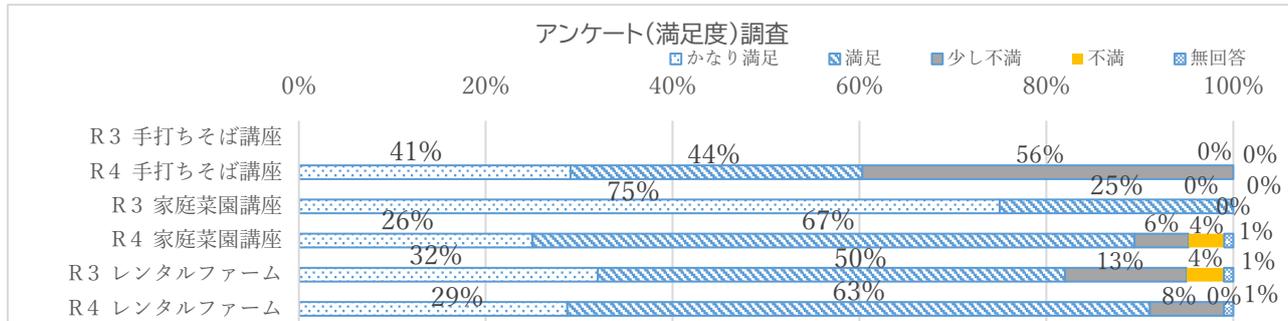
また、令和3年度よりレンタルファーム利用者のサービス向上及び湯ったり館の利用促進を目的として、レンタルファーム利用者を対象に湯ったり館の入館料引き(50円引き)が受けられる利用者カードを配付している。(R4年度利用実績：456人)

- ④ 施設の維持管理については、専門的な技術が必要な植栽管理や清掃管理業務は委託しているが、公共施設点検チェックシート等を活用し、日常・月次・年次点検を行うなど、良好な維持管理が行われている。

- ⑤ 市広報紙「りゅうほー」や豊作村のパンフレット、まちづくり・文化財団のホームページ、Facebook及びTwitter等のSNSを活用するほか、民間情報誌等への情報掲載など広く周知するために継続的な広報に取り組まれた。

(2) 利用者の満足度		20	A (R3:B)	16 (R3:12)
①	利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。			
②	利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。			
③	利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④	利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤	その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】



- ① 家庭菜園講座に関する満足度は、苺の菜園講座が93%（「かなり満足」26%、「満足」67%）となり、満足度の高い講座となっている。アンケート調査で要望のあった講座を開催したことも結果に反映していると考えられる。
- 手打ち蕎麦教室に関する満足度は、100%満足度（「かなり満足」44%、「満足」56%）の教室になっている。もともと満足度の高い教室であり、感染症対策により中止していたものを再開したもの。
- また、レンタルファーム利用者を対象として実施した「稲ワラ拾い体験」も、30名の参加があり好評であった。
- レンタルファーム利用に関する満足度は、令和3年度の満足している割合が82%（「かなり満足」32%、「満足」50%）であったのに対し、令和4年度においては92%（「かなり満足」29%、「満足」63%）と、満足している割合が10%増加、不満がある割合が9%減少している。
- ② レンタルファームにおいては、利用者の意見を反映して以下の対応を行った。
- ・農具が少ない・不具合がある ⇒ 農機具倉庫備品を点検し、不足備品を補充。
  - ・区角割ロープが切れている、ホースノズルの破損 ⇒ 適時、補修対応
  - ・家庭菜園講座に取り入れてほしい農産物講座 ⇒ 苺の菜園講座
- ③ 寄せられた苦情に対しては、随時、文書を回覧するなど職員間で情報を共有し、適時対応がされている。また、苦情のあった利用者への対応も適切に行われた。
- ④ 市広報紙「りゅうほー」やまちづくり・文化財団のホームページ、Facebook、Twitter等のSNSを活用した情報提供が行われたほか、施設内においても、カウンターやトイレにチラシを掲示するなど情報提供に努めていた。
- ⑤ 利用者満足度向上の一環として、接客接客研修が実施された。また会議室利用者が使用できる案内掲示板、レーザーポインター等の備品を揃えるなど、利用者へのサービス・満足度の向上を図っている。
- また、令和3年度よりレンタルファーム利用者のサービス向上及び湯ったり館の利用促進を目的として、レンタルファーム利用者を対象に湯ったり館の入館料割引（50円引き）が受けられる利用者カードを配付している。

評価基準及び評価のポイント		配点	評価 RANK	得点
2 【効率性】 効率性の向上等に関する取組み		20	-----	12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など		20	B (R3:B)	12 (R3:12)
①	施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減させるための取組みがなされたか。			

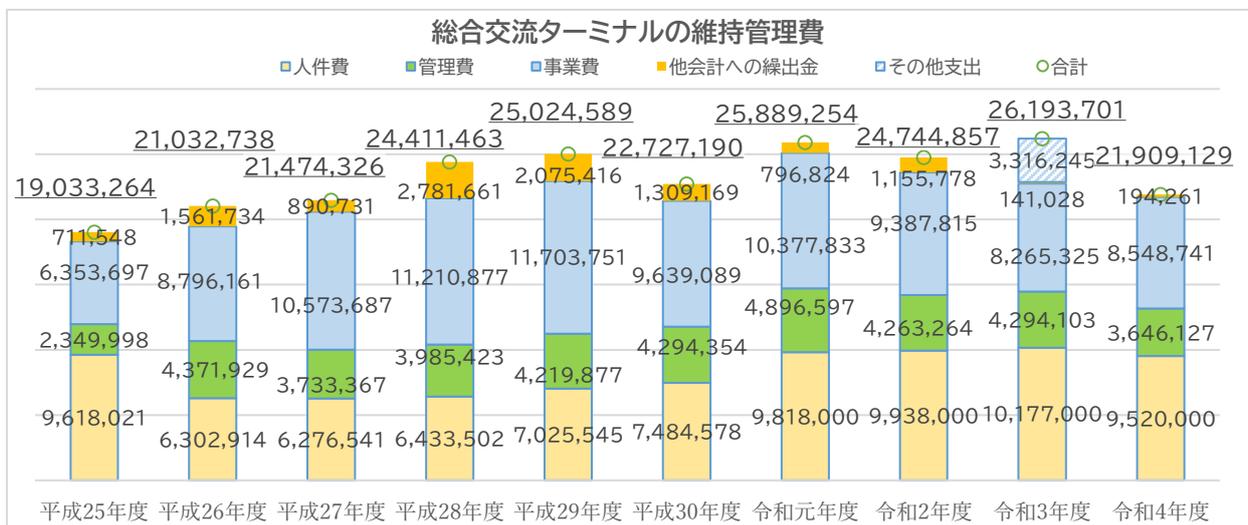
- ② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。
- ③ 清掃や警備，設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。また，再委託している場合は経費が最小限となるよう工夫がなされたか。

【評価の理由，要因・原因分析】

① 契約額が10万円以上になる案件については，市の入札制度を準用する等，経費の低減に取り組まれている。また，会議室等を17時以降に貸出しする場合は，職員が午後から出勤する勤務体制を整備し，時間外勤務手当の抑制が図られている。

野菜・花苗販売事業においては，令和3年度に引き続き販売員の配置見直し（人員削減）や原材料（ポット用土）の引取りによる経費削減と令和4年度より低価格の殺菌・殺虫剤の見直し，ポリポットの再利用による消耗品費の削減やパオハウス1棟を暖房停止して燃料費を削減するなど，さらなる生産コストの改善に重点的に取り組まれた。

② 令和4年度の管理運営費は，21,909,129円であり，令和3年度より430万円程度の減額となっている。これは，令和3年度においては車両購入（1.5トトラックの老朽化に伴う）があったことによる差に加え，人員配置の見直しによる人件費や管理費（修繕費・委託費）の削減が図られたことによる。



③ 定期清掃や緑地維持管理等は再委託（龍ヶ崎市と事前協議の上，契約を締結）となっているが，市の要求水準どおりの適切な管理を行っている。また，それに要する経費に関しては，市の入札制度の準用等により低減に努められている。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
<b>3 【適正性】 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み</b>	30	-----	21
(I) 施設の管理運営の実施状況 など			
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され，また適切な雇用・労働環境のための取組みがなされたか。	15	A (R3:A)	12 (R3:12)
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。			
③ 地元貢献（地域経済活性化や地域との連携など）のための取組みがなされたか。			

【評価の理由, 要因・原因分析】

- ① 当該施設の専属職員を配置するとともに、グループ間で人的応援ができる体制となっており、適切な職員配置での管理運営がなされている。また、労働基準法を遵守するとともに、市制度を参考に適切に労務管理が行われている。
- ② 全職員を対象として接遇研修が実施されており、利用者目線での接遇が行えるよう、職員の資質向上に努めている。また、人事評価制度を導入し、人材育成及び職務レベルの向上に取り組んでいる。
- ③ 他市町村の農業団体等により、令和4年度において6件実施された(有)横田農場の視察受け入れの際、まちづくり・文化財団が窓口となることで、地元との連携が図られているほか、当市の農業振興のPRなども図られている。

たつこのマルシェの実施により地元の野菜や物産品を紹介・販売し、地域経済の活性化に取り組みされた。また、収穫体験事業においては、新企画のブルーベリー収穫体験を含め、前年度から2事業増の9事業を実施し、そのうち8事業を地元農業者協力のもと農業者管理の圃場にて実施しており、地域と連携した地元農産物のPRやイメージアップに取り組まれている。

【施設外の圃場で実施した収穫体験】

- ・じゃがいも収穫体験(板橋町)⇒36組97人
- ・ブルーベリー収穫体験(貝原塚町)⇒11組27人 ※新企画
- ・レンコン掘り体験(大徳町)⇒11組27人
- ・落花生収穫体験(板橋町)⇒延べ71組160人
- ・さつまいも収穫体験(板橋町)⇒ //
- ・大根収穫体験(板橋町)⇒45組96人
- ・人参収穫体験(板橋町)⇒26組59人
- ・長ネギ収穫体験(大徳町)⇒16組29人

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制 など

① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されていたか。	15	B (R3:B)	9 (R3:9)
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			

【評価の理由, 要因・原因分析】

- ① 個人情報の保護規程等を定め、龍ヶ崎市公益法人(3法人)が共同で個人情報保護審査会を設置し、適切に運用されていた。
- ② 利用者への不当な差別的扱いがないよう、外部講師を招いた接客接遇研修が実施された。  
また、イベント情報は市広報紙「りゅうほー」やまちづくり・文化財団のホームページ、Facebook、Twitterで発信するなど周知し、平等・公平に取扱いがされている。
- ③ 建物は夜間機械警備により防犯対策を実施し、業者と緊急管理連絡体制が確立されている。夜間は施設駐車場へ進入できないようポールを立て、自動販売機脇にセンサー付き灯光器を設置し、防犯・防災の措置が施されている。
- ④ 緊急連絡先及び防災対策マニュアルが作成されており、非常時に対応できる体制が整っている。
- ⑤ 事故・災害等の発生はなかったため対応はないが、緊急時の対応等について全職員で情報共有されている。

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。
A	80%	目標（計画）を上回る管理運営がなされている。
B	60%	目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。
C	40%	目標（計画）を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標（計画）を大幅に下回る管理運営がなされている。
E	0%	不適切な管理運営がなされている。

### 【総合評価】

合計得点	67 点 (R3:63)	総合評価	B (R3:B)
------	-----------------	------	-------------

#### [総評]

レンタルファームにおいて土壌陥没を理由に貸出不可能となっていた 11 区画のうち令和 3 年度に 4 区画、令和 4 年度に 2 区画を改善整備し貸出可能として、令和 4 年度においては全 134 区画のうち前年度比 5 区画増の 128 区画を貸し出したこと、これに伴いレンタルファーム使用料収入が目標値を超えたことは評価できる。

感染症拡大の状況を的確に見極めつつ、アンケート調査の意見・要望を汲み取り、新規講座の開催、屋内事業の再開に取り組み好評を得ていることは評価できる。

#### [改善を要する事項]

感染症対策により中止してきた事業や施設の利用制限が解除されたことを受け、既存事業の取組に加え、より一層、設置目的に沿った施設利用の促進を図りたい。

苗販売事業の収支比率が悪化傾向であることは課題であり、引き続き、利用者ニーズに応じた販売品目の選定や、販売促進方法の工夫に努めていただきたい。

総合評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90 点以上
A	優れていると認められる。	70 点以上 90 点未満
B	適正であると認められる。	60 点以上 70 点未満
D	努力を要すると認められる。	50 点以上 60 点未満
E	相当の努力を要すると認められる。	50 点未満

### 【龍ヶ崎市指定管理者選定委員会の意見】

令和 3 年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい運営を強いられる中、感染症対策の配慮を含めた施設管理運営の取り組みが実施されており、総じて効率かつ適正な管理運営がなされていると評価できる。

レンタルファームは 134 区画中 128 区画（貸出率は 96%）であるが、さらなるサービスの向上が図れるよう、柔軟な貸出期間設定等も検討いただきたい。また、野菜・花苗販売については、事業収支の悪化に多大な影響を及ぼしている状況であることを十分に認識し、今後の在り方を見直し、利用者にとって、真に必要なサービスであるかを検討いただきたい。

なお、利用者アンケート調査の実施については、さらなる利用者満足度の向上と新規利用者の獲得による施設の設置目的が十分に達成されるよう、アンケート結果を真摯に受け止め、今後の施設運営の向上に反映いただきたい。

## 管理運営実績データ

<p>施設名</p>	<p>龍ヶ崎市農業公園豊作村（レンタルファーム，総合交流ターミナル）</p> <p>令和4年度管理運営業務に関する取組事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタルファーム             <ul style="list-style-type: none"> <li>①市広報紙，財団 SNS での P R 活動 ②農機具の無料貸出し</li> <li>③家庭菜園講座（2 回） ④稲ワラ拾い体験</li> </ul> </li> <li>・総合交流ターミナル             <ul style="list-style-type: none"> <li>①手打ち蕎麦教室</li> <li>②農地の貸借・売買等の窓口や農業に関する研修会 ③シクラメン展示・販売</li> </ul> </li> <li>・温室             <ul style="list-style-type: none"> <li>①野菜苗，花苗の生産販売 ②イベントなど出張販売</li> </ul> </li> <li>・ふれあい広場等             <ul style="list-style-type: none"> <li>①秋の収穫祭 ②鯉のぼり設置 ③カブト虫・クワガタ捕り体験</li> <li>④グラウンド・ゴルフ大会</li> </ul> </li> <li>・園外             <ul style="list-style-type: none"> <li>①じゃがいも収穫体験 ②ブルーベリー収穫体験 ③レンコン掘り体験</li> <li>④落花生収穫体験 ⑤サツマイモ収穫体験 ⑥大根収穫体験 ⑦人参収穫体験</li> <li>⑧長ネギ収穫体験</li> </ul> </li> </ul>
<p>事業計画の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日数：270 日</li> <li>・イベント等の開催</li> </ul> <p>【体験教室等の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①手打ち蕎麦教室（5 回） ②サツマイモ掘り体験（秋の収穫祭）</li> <li>③じゃがいも掘り体験 ④ブルーベリー収穫体験 ⑤レンコン収穫体験</li> <li>⑥落花生収穫体験 ⑦サツマイモ収穫体験 ⑧大根収穫体験 ⑨人参収穫体験</li> <li>⑩長ネギ収穫体験大根抜き体験 ⑪家庭菜園講座（秋）※春は雨天中止</li> <li>⑫稲ワラ拾い体験</li> </ul> <p>【イベント等の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①秋の収穫祭 ②鯉のぼり設置 ③カブト虫・クワガタ捕り体験</li> <li>④グラウンド・ゴルフ大会 ⑤シクラメン展示・販売</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員配置：農業振興グループ 職員 3 名</li> <li>・研修状況：①人事評価研修 ②接客接客サービス研修</li> </ul>
<p>実績</p>	<p>運営状況</p>

利用状況	■実績						
		会議室	実習室	展示室 イベント	レンタルファーム	備考	
	R1	利用件数	13件	10件	-	-	
		利用人数	253人	125人	2,585人	-	※営業時間算出
		営業時間	2,456h	2,456h	2,456h	134区画	307日×8h
		利用時間	25h	38h	-	105区画	
		稼働率	0.9%	1.5%	-	78%	
	R2	利用件数	1件	-件	-	-	
		利用人数	10人	-人	2,703人	-	※営業時間算出
		営業時間	1,976h	1,976h	1,976h	134区画	(306日-59日)×8h
		利用時間	2h	-h	-	118区画	感染拡大防止利用不可
		稼働率	0.1%	-%	-	88%	期間：4/1~6/7
	R3	利用件数	2件	-件	-	-	※営業時間算出
		利用人数	16人	-人	2,520人	-	270日×8h
		営業時間	2,160h	2,160h	2,160h	134区画	感染拡大防止利用不可
利用時間		4h	-h	-	123区画	期間：8/19~9/30	
稼働率		0.2%	-%	-	92%		
R4	利用件数	6件	2件	-	-		
	利用人数	85人	31人	4,405人	-	※営業時間算出	
	営業時間	2,456h	2,456h	2,456h	134区画	307日×8h	
	利用時間	16h	2h	-	128区画		
	稼働率	0.7%	0.1%	-	96%		
利用料（使用料） 収入及び減免の 状況	■目標値 (目標利用件数)						
	・会議室	： 4件（算出根拠：1件/3月×12月）					
	・実習室	： 2件（算出根拠：1件/6月×12月）					
	※消防関係による利用制限（認定農業者・新規就農者、たつこの産直市場出荷者、豊作村・龍ヶ岡市民農園レンタルファーム利用者）のため、目標利用件数の見直し						
	・レンタルファーム	： 120区画（算出根拠：134区画×90%）※実質6区画は使用停止					
	(目標利用料収入)						
	・会議室	： 4千円（算出根拠：4件×1.5h×610円）					
	・実習室	： 4千円（算出根拠：2件×2h×1,020円）					
	・レンタルファーム	： 900千円（算出根拠：120区画×7,500円）					
	計	908千円					
アンケートの 実施状況	■実績						
		会議室	実習室	展示室	レンタルファーム	計	
	R1	15,460円	39,520円	-	759,375円	814,355円	
	R2	1,240円	-円	-	895,625円	896,865円	
	R3	2,480円	-円	-	964,375円	966,855円	
	R4	9,920円	6,240円	-	1,000,000円	1,016,160円	
	・体験教室参加者（満足度の把握）						
	教室名	回答者数	かなり満足	満足	少し不満	不満	
	手打ちそば	41	44%	56%	-	-	
	家庭菜園講座（秋）	15	26%	67%	6%	-	
家庭菜園講座（春）※	-	-	-	-	-		
※雨天中止							
・レンタルファーム利用者（満足度の把握）							
	回答区画数	かなり満足	満足	少し不満	不満	無回答	
R1	86	64%	29%	6%	1%	-	
R2	101	68%	28%	1%	-	3%	
R3	104	32%	50%	13%	4%	1%	
R4	117	29%	63%	8%	-	-	
事業費内訳	決 算			予 算			
	収 入			収 入			
	指定管理料	16,962,000		指定管理料	16,962,000		

	自主事業	4,947,129	自主事業	7,376,000
	・苗販売等収入	4,740,169	・苗販売等収入	6,907,000
	・体験教室等収入	206,960	・体験教室等収入	469,000
	計	21,909,129	計	24,338,000
	支 出		支 出	
	人件費	9,520,000	人件費	9,520,000
	管理費	3,646,127	管理費	5,183,000
	・消耗品費	442,483	・消耗品費	475,000
	・光熱水費	111,781	・光熱水費	153,000
	・使用料・賃借料	161,859	・使用料・賃借料	162,000
	・委託費	1,752,620	・委託費	2,139,000
	・修繕費	578,358	・修繕費	1,249,000
	・保険料	76,420	・保険料	306,000
	・通信運搬費, 手数料等	522,606	・通信運搬費, 手数料等	699,000
事業費	8,548,741	事業費	9,635,000	
・消耗品	200,824	・消耗品	250,000	
・燃料費	153,230	・燃料費	284,000	
・原材料	1,998,113	・原材料	2,656,000	
・委託費	6,171,574	・委託費	6,378,000	
・会議費	0	・会議費	2,000	
・諸謝金	25,000	・諸謝金	60,000	
他会計繰出	194,261	他会計繰出	-	
計	21,909,129	計	24,338,000	